

令和4年度 英語学習実施状況について

金沢市立四十万小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和5年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	18.0	43.0	26.0	14.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	58.0	28.0	11.0	4.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	20.0	51.0	19.0	10.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	39.0	44.0	13.0	5.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	16.0	53.0	24.0	8.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	20.0	59.0	16.0	5.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	88.0	10.0	1.0	1.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	79.0	19.0	1.0	1.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	53.0	29.0	19.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	25.0	40.0	28.0	8.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・学びがいのある授業を通して達成感を得ることで、英語やコミュニケーションに対する自信や意欲を育てる。
- ・苦手意識を軽減できるよう、どの子も取り組みやすく、習熟の助けとなる手立てをとる。
- ・一人一台端末を生かし、自分のペースで考えを表現したり、習熟したりする時間を設け、成果の見える化を図る。
- ・デジタル教科書にある音声教材や手作りビデオなど、児童が関心をもって英語に触れられる教材を用いる。
- ・海外との交流時間を設け、英語を学ぶ必要感をより高める。
- ・海外との交流を通して、児童が世界に目を向けられるようにすると同時に発信したいという思いが高められるようにする。

③学校関係者評価

- ・「英語の勉強が好きだ」の項目で否定的な回答の割合が4割となっており、高いと思われる。中学校に入る前に英語嫌いな児童をつくることのないように、英語によるコミュニケーションを楽しみながら学習を進めていけるとよい。
- ・英語の授業時間以外の、学校生活の中でも英語で話す場面を取り入れるとよい。(他教科の授業や掃除時間など)
- ・教室の掲示を新しいものに変えたり、ゲームのコンテンツを授業の中で活用したりすることで、楽しみながら英語と触れ合う時間を設けるとよい。